

**製品名: BRAF マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM86046**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC 1:20-1:50
分子量	84.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BRAF
別名	Serine/threonine-protein kinase B-raf, Proto-oncogene B-Raf, p94, v-Raf murine sarcoma viral oncogene homolog B1, BRAF, BRAF1, RAFB1
遺伝子 ID	673.0
SwissProt ID	P15056
免疫原	この BRAF モノクローナル抗体は、BRAF 組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されます。

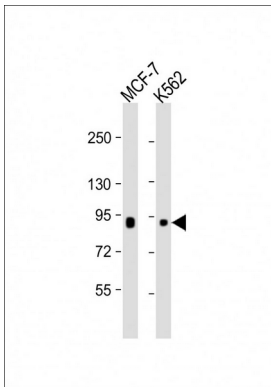
**背景**

この遺伝子は、セリン/スレオニンプロテインキナーゼの raf/mil ファミリーに属するタンパク質をコードしています。このタンパク質は、細胞分裂、分化、分泌に影響を与える MAP キナーゼ / ERK シグナル伝達経路の制御に関与しています。この遺伝子の変異は、心不全、知的障害、および特徴的な顔貌を特徴とする疾患である心顔皮膚症候群と関連しています。また、この遺伝子の変異は、非ホジキンリンパ腫、大腸がん、悪性黒色腫、甲状腺がん、非小細胞肺がん、肺腺がんなど、様々ながんと関連が報告されています。この遺伝子には、X染色体上に位置する偽遺伝子が同定されています。

## 研究分野

MAPK シグナル伝達経路

## 画像データ



全レーン：抗 BRAF 抗体 (1:1000 希釈)